

● 診療科の特色

1. 平成 17 年度より産科とともに岡山県の総合周産期母子医療センターに認定され、名実ともに岡山県の周産期・新生児医療の中心的役割を担っており、新生児の総合内科として、関係各科、岡山大学病院などの連携により、新生児のすべての疾患に対応している。
2. 認可された新生児集中治療室(neonatal intensive care unit: NICU)病床数は 18 床であり、中国四国地方で最大規模である。
3. 新生児(日齢 28 未満)のみならず、異常を認めた胎児も診療対象である。
4. NICU での管理にとどまらず、妊娠中に異常に気づかれた母体・胎児や産科病棟の赤ちゃん(いわゆる正常新生児や在胎 35~36 週の Late preterm(後期早産)児)の診療・管理も、産褥病棟で行っている。
5. 当院はユニセフ・WHO より“赤ちゃんにやさしい病院“ Baby Friendly Hospital(BFH)に認定された先進国第 1 号の病院である。産科病棟の赤ちゃんのみならず、NICU に入院された赤ちゃんについても積極的に母乳育児支援を行っており、出生体重 1000g 未満の超低出生体重児も退院時に 6 割以上が母乳のみ哺育されており、混合栄養を含めると 9 割以上が母乳哺育を継続している。
6. 2020 年度からつづくコロナ禍のため 2021 年度も面会制限の継続を余儀なくされたが、流行状況にあわせて徐々に面会制限を緩和している。原則的には、NICU に入院した赤ちゃんの両親は 365 日 24 時間いつでも面会が可能で、加えて祖父母、全国的にはまだ実践施設が少ないきょうだい面会も積極的に行っている。

● 入院診療実績

1. 主要入院患者数

	2019 年度	2020 年度	2021 年度
年間新入院患者数(合計)	368	356	311
低出生体重児(出生体重 2500g 未満)	169	181	179
極低出生体重児(出生体重 1500g 未満)	43	40	47
超低出生体重児(出生体重 1000g 未満)	20	19	21
早産児(在胎 37 週未満)	126	134	132
超早産児(在胎 28 週未満)	13	18	17
新生児呼吸窮迫症候群	16	32	21
新生児低血糖	47	63	39
重症新生児仮死	17	18	13
先天性心疾患	22	27	19
未熟児動脈管開存症	10	14	8
多胎児	71	98	102
染色体異常症	7	11	6
人工呼吸管理/非侵襲的人工換気	32/54	50/62	26/61
動脈ライン/経皮的中心静脈カテーテル	27/60	41/70	19/63
一酸化窒素吸入療法/低体温療法	6/1	12/6	6/2

2. その他

1) 特に力を入れて取り組んでいる事項

- a) 超低出生体重児の後障害なき救命率の向上
- a) 新生児蘇生法普及事業(NCPR)
- b) 出生時仮死児の予後向上に向けた低体温療法の実施
- c) 家族にやさしいより良きファミリーケア、胎児期からのファミリーケア(プレネイタルビジット)
- d) NICU での「赤ちゃんにやさしい病院運動(Baby friendly hospital initiative: BFHI)」推進

● 研究業績

論文発表

- 1) K. Tamai; N. Matsumoto; A. Takeuchi, M. Nakamura; K. Nakamura, M. Kageyama; Y. Washio; H. Tsukahara; T. Yorifuji
Sports participation and preterm birth: a nationwide birth cohort in Japan
Pediatric Research,2021 Oct
- 2) F. Namba; R. Nakagawa; M. Haga; S. Yoshimoto; Y. Tomobe; K. Okazaki; K. Nakamura; Y. Seki; S. Kitamura; T. Shimokaze; H. Ikegami; K. Nishida; S. Mori; K. Tamai; J. Ozawa; K. Tanaka; N. Miyahara
Cytomegalovirus-related sepsis-like syndrome in very premature infants in Japan
Pediatrics International,64(1),2022 Jan
- 3) Naomi Matsumoto, Toshihide Kubo, Kazue Nakamura, Toshiharu Mitsuhashi, Akihito Takeuchi, Hirokazu Tsukahara, Takashi Yorifuji
Trajectory of body mass index and height changes from childhood to adolescence: a nationwide birth cohort in Japan
Scientific Reports,11(1), 23004,2021 Nov
- 4) Akihito Takeuchi, Takahiro Namba, Naomi Matsumoto, Kazue Nakamura, Kei Tamai, Makoto Nakamura, Misao Kageyama, Toshihide Kubo, Hirokazu Tsukahara, Takashi Yorifuji
Preterm birth and Kawasaki disease: a nationwide Japanese population-based study
Pediatric Research, 8-Oct
- 5) Akihito Takeuchi, Takushi Inoue, Makoto Nakamura, Misao Kageyama, Tomoyuki Akiyama, Katsuhiko Kobayashi
Case report: High-gamma oscillations on an ictal electroencephalogram in a newborn patient with hypoxic-ischemic encephalopathy
Frontiers in Pediatrics,9, 679771,2021 Oct
- 6) Kennosuke Tsuda, Jun Shibasaki, Tetsuya Isayama, Akihito Takeuchi, Takeo Mukai, Tomoaki Ioroi, Akihito Takahashi, Hiroyuki Sano, Nanae Yutaka, Sachiko Iwata, Makoto Nabetani, Hisanori Sobajima, Shigeharu Hosono, Masanori Tamura, Osuke Iwata, the Baby Cooling, Registry of Japan
Body temperature, heart rate and long-term outcome of cooled infants: an observational study
Pediatric Research, 12-Apr
- 7) Yousuke Higuchi, Takahiro Namba, Yuki Ebuchi, Yasuo Nakahara, Akihito Takeuchi
A 9-year-old boy with severe motor and intellectual disabilities and prolonged abdominal distension
Journal of Paediatrics and Child Health,58(2), 363-364,2022 Feb
- 8) 竹内 章人
【家族へ説明できる！新生児の脳 発達と注意すべきサイン】赤ちゃんの脳：成長・発達の流れ
With NEO,34 巻 5号,6～ 2021年10月1日
- 9) 中村 信
285.母乳と薬剤
周産期医学,51 巻増刊号,988-991 2021年12月27日
- 10) 影山 操
【母子同室・新生児室・退院早期 絶対に見逃したくない新生児の SOS】SpO₂(経皮酸素飽和度)の異常
With NEO,34 巻 6号, 924-932 2022年2月1日

- 11) 佐藤 剛史, 影山 操
NICU で押さえるべき循環の薬
With NEO,34 巻 4 号, 598-606 2021 年 10 月 1 日
- 12) 中村 和恵
母子関係確立のための母乳: 感染症対策における母乳選択の際の留意点
With NEO,34 巻 3 号, 126-130 2021 年 5 月 1 日

学会

- 1) 玉井 圭
Moderate-to-vigorous physical activity and preterm birth: a nationwide birth cohort in Japan
Pediatric Academic Societies 2021, VIRTUAL 2021 年 4 月 30 日
- 2) 竹内 章人
【教育委員会主催セミナー: 達人から学ぶ、研究の実際と論文の書き方】さあ研究をはじめよう!
第 65 回日本新生児成育医学会 2021 年 5 月 7 日
- 3) 竹内 章人
【シンポジウム: 低酸素性虚血性脳症の最前線 長期発達予後】軽症脳症の長期発達と今後の課題
第 63 回日本小児神経学会学術集会 2021 年 5 月 29 日
- 4) 竹内 章人
【シンポジウム 11: 低体温療法】低体温療法のエビデンス up-to-date
第 57 回日本周産期・新生児医学会学術集会 2021 年 7 月 12 日
- 5) 鈴木 健吾
後期早産双胎における修正 18 か月までの体格差の検討
第 35 回 岡山新生児研究会 2022 年 2 月 25 日
- 6) 中村 和恵
母乳育児拡大のための退院後の支援—小児科医の立場から
第 35 回日本母乳哺育学会学術集会 2021 年 9 月 18 日
- 7) 竹内 章人
早産児・SGA 児の発達について
三重 NICU フォローアップ検討会 2021 年 4 月 22 日
- 8) 竹内 章人
神経: 赤ちゃんの脳を護る
第 24 回新生児成育医学会教育セミナー 2021 年 11 月 27 日
- 9) 竹内 章人
NICU・小児科病棟からおうちに帰る医療的ケア児 一退院までの道のり—
岡山市医療的ケア児研修会 2021 年 12 月 11 日
- 10) 竹内 章人
早産児・SGA 児の成長と発達
岐阜新生児内分泌 Web 講演会 2022 年 2 月 10 日
- 11) 竹内 章人
NICU 卒業生の長期予後
高知県小児神経疾患研究会 2022 年 2 月 19 日
- 12) 竹内 章人
NICU 卒業生の長期神経学的予後
香川県新生児研究会冬季特別セミナー 2022 年 2 月 19 日

座長

- 1) 第 19 回 IBCLC のための母乳育児カンファレンス
コロナ禍での産科施設入院中の授乳支援
中村 和恵 2022 年 2 月 20 日